

第2号様式-(1)

所有者名 (No.)

(平成 年度)水道給水フロー図

番号	(取水施設)	(浄水施設)	(送水・配水施設)	(給水地区)

* 県水受水の取水施設は受水場等とする。

<凡例>

水道施設

- ・浄水場 ;
- ・送・配水施設 ;
- ・同一敷地内 ;
- ・自然流下 ;
- ・ポンプ圧送 ;

浄水処理方法 ; []

基本処理

- 01=急速ろ過(消毒含む) 02=緩速ろ過(消毒含む) 03=消毒のみ
- 04=膜ろ過(消毒含む) 05=膜ろ過(海水淡水化、消毒含む)

その他処理

- 11=前塩素処理 12=中間塩素処理 13=後塩素処理
- 21=粉末活性炭 22=粒状活性炭 23=オゾン処理
- 24=生物処理 25=ストリッピング処理 31=エアレーション
- 32=マンガン接触ろ過 33=アルカリ剤処理 34=マイクロストレーナー
- 35=二段凝集処理 36=多層ろ過 37=鉄バクテリア利用法
- 38=酸処理 41=紫外線処理 39=その他の浄水処理

(浄水処理方法の番号は、水道統計調査の入力要領による)

第2号様式－(2)

所有者名 (No.)

(平成 年度) 水源状況表

水源番号	*1 水源名称	*2 水源種別	水源所在地	規模	計画取水量 (m ³ /日)	年度取水 実績最大値 (m ³ /日)	年度取水 実績平均値 (m ³ /日)	*3 備考

- *1 認可されている全ての水源について記入する。
- *2 右表から選択して表流水・伏流水の場合は、河川名も併せて記入する。
- *3 井戸の場合はストレーナーの位置を、県水受水の場合は県企業庁浄水場名を記入する。
また、計画及び休止の場合は、その区別を記入し、それぞれ使用開始予定年度及び休止開始年度も併記する。

ダム直接	伏流水	原水受水
ダム放流	浅井戸水	浄水受水
湖沼水	深井戸水	
表流水(自流)	湧水	

第2号様式-(3)

所有者名 (No.)

(平成 年度) 浄水場等状況表

*1 番号	*2 浄水場等名	*3 水源番号	*4 浄水処理	計画能力 (m ³ /日)	年度 現在能力 (m ³ /日)	年度浄水 実績最大値 (m ³ /日)	年度浄水 実績平均値 (m ³ /日)	備考

- *1 上水道事業については、水道統計調査の浄水場等コードと整合をとる。
- *2 認可されている全ての浄水場を記入することとし、計画の場合は備考に竣工予定年度を記入する。
 県水の受水場についても記入し、浄水実績等には受水量を記入する。なお、当該浄水場の単独配水系統を有しない場合は、他系統水と合流する配水池等も浄水場として記入する。
- *3 第2号様式-(2)の水源状況表の水源番号を丸数字で記入する。
 なお、他の浄水場系の送水を混合して配水する場合は、その浄水場等番号も記入する。
- *4 右表から選択して番号を記入する。

基本処理		
01=急速ろ過(消毒含む) 02=緩速ろ過(消毒含む) 03=消毒のみ		
04=膜ろ過(消毒含む) 05=膜ろ過(海水淡水化、消毒含む)		
その他処理		
11=前塩素処理	12=中間塩素処理	13=後塩素処理
21=粉末活性炭	22=粒状活性炭	23=オゾン処理
24=生物処理	25=ストリッピング処理	31=エアレーション
32=マンガン接触ろ過	33=アルカリ剤処理	34=マイクロストレーナー
35=二段凝集処理	36=多層ろ過	37=鉄バクテリア利用法
38=酸処理	41=紫外線処理	39=その他の浄水処理
(浄水処理方法の番号は、水道統計調査の入力要領による)		

第2号様式-(4)

所有者名	
------	--

水質検査の委託状況表

1 委託状況

	委託状況*			委託先	備考
	なし	一部	全部		
毎日検査項目					
水質基準項目					
水質管理目標設定項目					
要検討項目					
原水管理項目					

・*該当する欄に○を記入

2 今後の方針

--